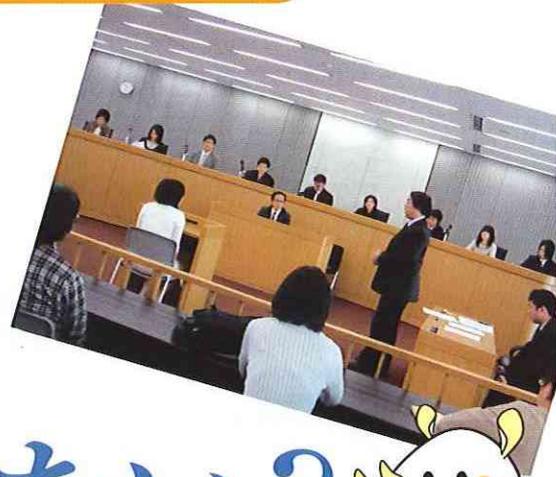


裁判員制度スタートまであと1年を切りました

評議室は怖くない?

日本弁護士連合会
第23回司法シンポジウム・プレシンポジウム



マスコットキャラクター：サイサイ

来年5月21日から、いよいよ裁判員制度がスタートすることとなりました。

裁判員制度は、市民の皆さんから選ばれた裁判員が裁判官と対等な立場で刑事裁判に参加して、有罪・無罪の判断や、有罪の場合の刑の重さを決める制度です。

裁判員制度では、様々な生活上の経験や知識をもつ市民の皆さんが積極的に参加することによって、市民の皆さんの健全な社会常識を刑事裁判に反映させることができると期待されています。

もっとも、多くの方は、これまで刑事裁判に関わったこともなく、法律(裁判)のことは難しいから議論についていけないのではないだろうか、専門家の裁判官と対等に議論なんて無理ではないかと不安に感じておられるのではないのでしょうか。

そこで、本シンポジウムでは、裁判員となる市民の皆さんが裁判官とともに議論し判断する「評議」の場にスポットを当てます。当日は、ある架空の引ったくり事件について行われた模擬裁判・模擬評議を題材に、言語学者へのインタビューや、現役の裁判官・検察官等をパネリストに迎えてのパネルディスカッションを行い、評議の可能性や問題点を探っていきます。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム【途中参加もできます】

10:30~12:00

模擬裁判
「刑事裁判法廷を体験しよう!!」

13:00~14:30

インタビュー
「評議室で何が起こったか」

14:45~16:45

パネルディスカッション
「評議室は怖くない!」

2008 (平成20)年7月5日(土)

- 時間：午前10時30分～午後4時45分
- 場所：大阪弁護士会10階模擬法廷
- 参加費：**入場無料** 事前申込不要



地下鉄・京阪電車「淀屋橋」「北浜」駅より徒歩約10分

お問い合わせ：大阪弁護士会 TEL 06-6364-1227

裁判員制度スタートまであと1年を切りました

日本弁護士連合会第23回司法シンポジウム・プレシンポジウム

評議室は怖くない？

プログラム【途中参加もできます】

10:30
§
12:00

模擬裁判「刑事裁判法廷を体験しよう!!」

大阪弁護士会の模擬法廷において、午後のシンポジウムで取り上げる引ったくり事件の模擬裁判を行います。参加される皆さまには、その模様を裁判員・裁判官が座る席や傍聴席からご覧いただきます。午後からのシンポジウムがより興味深いものとなるはずです。

模擬裁判の様子の一部は、午後からの企画の中でビデオ映像でもご覧いただけます。

13:00
§
14:30

インタビュー「評議室で何が起こったか」

模擬裁判と模擬評議を題材に、言語学の視点から、充実した評議を行うのに必要なことは何か、考えていきます。

【出演者】

堀田 秀吾 氏：明治大学法学部 准教授

溝内 有香 氏：弁護士（大阪弁護士会）

浅田 和之 氏：弁護士（大阪弁護士会）

14:45
§
16:45

パネルディスカッション「評議室は怖くない!」

言語学者、現役の裁判官、検察官や模擬裁判の裁判員役をパネリストに迎え、充実した評議を実現するために必要なことは何か、考えていきます。

実際の刑事裁判を担当する法律家や、模擬裁判を体験した裁判員役の話を通じて、皆さんに評議についての具体的なイメージを持っていただくとともに、自信を持って来るべき裁判員裁判に臨んでいただきたいと思います。

シンポジウムパネリスト

堀田 秀吾 氏：明治大学法学部 准教授

西田 真基 氏：大阪地方裁判所裁判官

吉池 浩嗣 氏：大阪地方検察庁検察官

模擬裁判裁判員役の方

高見 秀一 氏：弁護士（大阪弁護士会）

コーディネーター

秋田 真志 氏：弁護士（大阪弁護士会）

2008(平成20)年7月5日(土) □ 時間：午前10時30分～午後4時45分

□ 場所：大阪弁護士会10階模擬法廷 □ 参加費：**入場無料** 事前申込不要